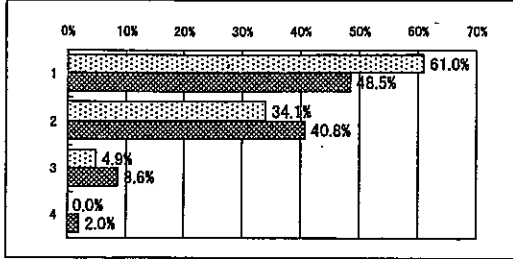


# 国語科

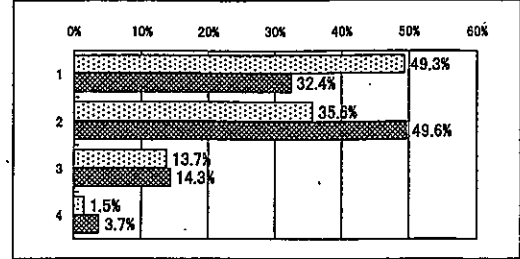
凡例: □ 7月  
■ 12月

解答: 1. そうである  
2. ほぼそうである  
3. あまりそうでない  
4. 全くそうでない

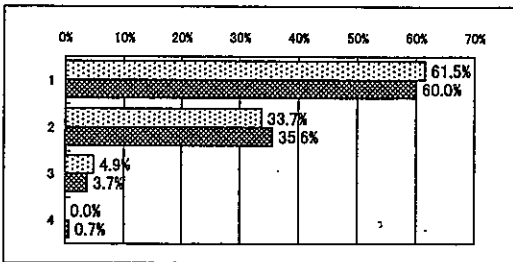
Q1 あなたは授業にきちんと参加し、指示された学習を行っている。



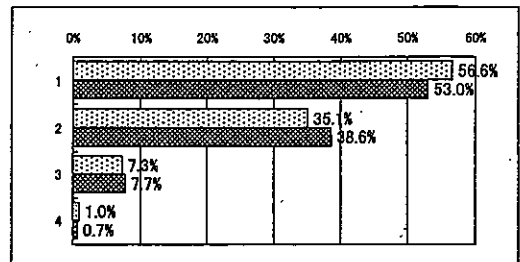
Q2 あなたは授業中に授業の妨げとなる行い(携帯電話、携帯音楽プレーヤー、私語、立ち歩きなど)やマナー違反(飲食、漫画、化粧など)をしていない。



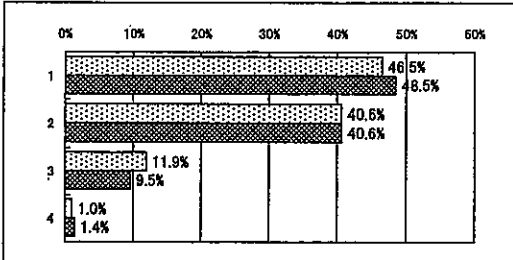
Q3 先生は授業のために十分な準備をしていると思う。



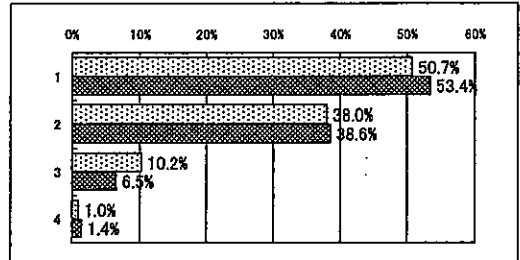
Q4 授業の進度、進め方は適切である。



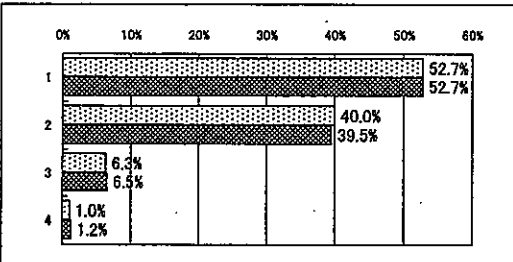
Q5 「わかる」「できる」が感じられる授業である。



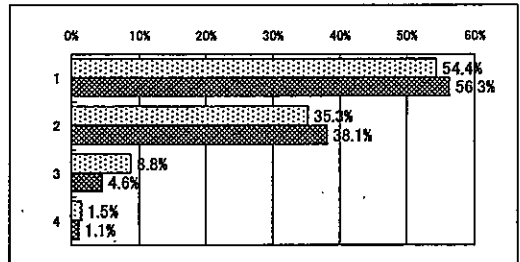
Q6 授業の中に自分で考えて学習したり活動したりする時間がある。



Q7 先生の説明や授業中の指示はわかりやすい。



Q8 先生は生徒の発言を大切に授業に活かそうとしている。



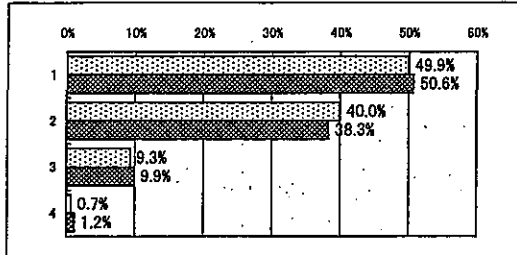
昨年度との比較・分析	○データを見る限り、全体として、生徒の授業への取り組み意識が若干ながら向上しているのがわかる。十分な分析なしに即断はできないが生徒の質の変化が認められるといえようか。授業の受け止め方についても肯定的な回答が増えている。この傾向を維持すべく授業展開の工夫がさらに求められるといえる。
前期/後期の比較・分析	○あなたは、授業にきちんと参加し、指示された学習を行っているか。の項目が前期より下回ったのは、残念である。さらに授業中に携帯電話などを使用し授業に参加していない割合が増加している。その原因を国語科として、真摯に受けとめ、授業に際してさらに生徒の授業参加を促す努力が必要と思われる。 ○先生は授業のために十分な準備をしていると思う。は前期とほぼ同様の結果となった。授業の進捗は適切であるについては、割合が少々下がったが、授業の内容が難しくなったことにも原因が在ると思う。ただ、「わかる」「できる」が感じられる授業である。の項目ではその割合が増えていることを考えると、生徒の学力に差が出てきていることが伺える。その学力の差を考えながら授業を組み立てる必要があるように思う。先生の説明や授業中の指示はわかりやすい。の項目が前期より少し下がったのは、先生は生徒の発言を大切に授業に活かそうとしている。の項目が前期と変わらない割合であることから、低学力の生徒に対して難易度の高いものを要求したためと思われる。
その他気付いた点、課題等	○生徒の学力の差が大きくなって来ている状態が今回のアンケートではっきりとしたように思う。 <今後の課題> この傾向をしっかりと理解し、今後の授業を工夫し学力の差が縮まるように努力しなければならないと思う。

# 社会科

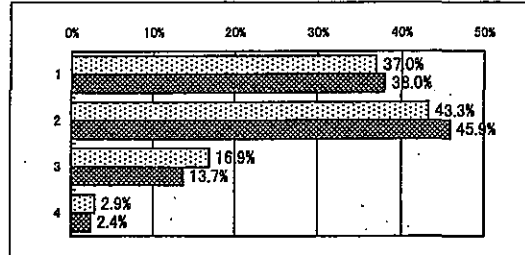
凡例: □ 7月  
■ 12月

解答: 1. そうである  
2. ほぼそうである  
3. あまりそうでない  
4. 全くそうでない

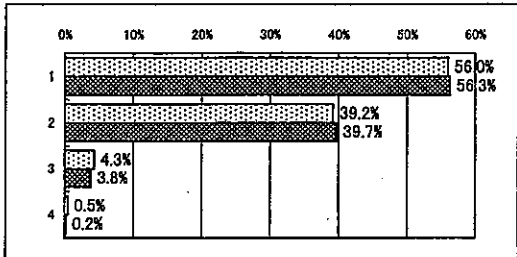
Q1 あなたは授業にきちんと参加し、指示された学習を行っている。



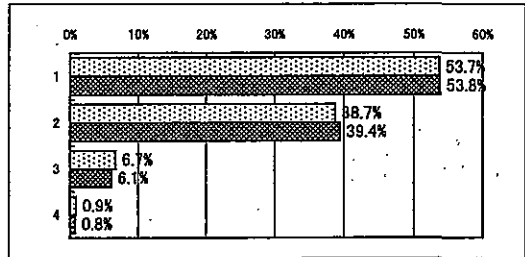
Q2 あなたは授業中に授業の妨げとなる行い(携帯電話、携帯音楽プレーヤー、私語、立ち歩きなど)やマナー違反(飲食、漫画、化粧など)をしていない。



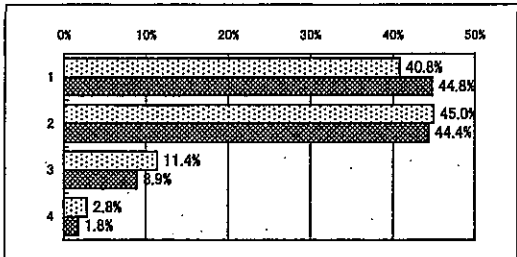
Q3 先生は授業のために十分な準備をしていると思う。



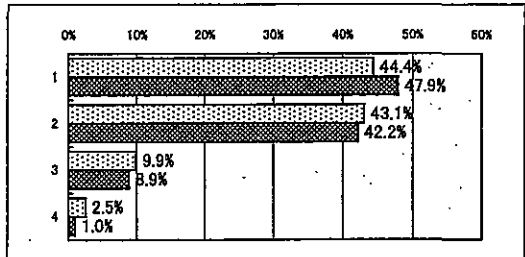
Q4 授業の進度、進め方は適切である。



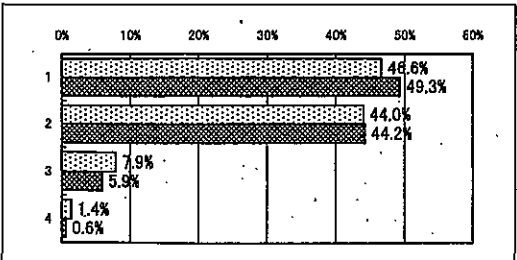
Q5 「わかる」「できる」が感じられる授業である。



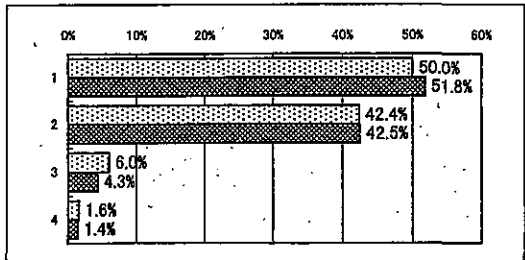
Q6 授業の中に自分で考えて学習したり活動したりする時間がある。



Q7 先生の説明や授業中の指示はわかりやすい。



Q8 先生は生徒の発言を大切にして授業に活かそうとしている。



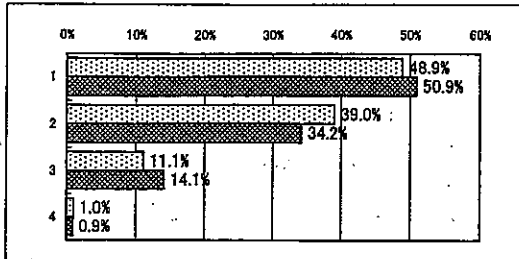
昨年度との比較・分析	○昨年度との比較では、大きな変化はなく安定しているといえる。授業に関心を持つ生徒が増えたこともあり、授業の成立度がアップしたためだと考えられる。
前期/後期の比較・分析	○前期との比較では、すべての項目で、「そうである」の方向に回答が微増している。授業の満足度は上がっていると考えている。
その他 気付いた点、 課題等	<今後の課題> ○さらに「わかる授業」への取り組みと共に、「質の高い授業」を目指していきたい。

# 数学科

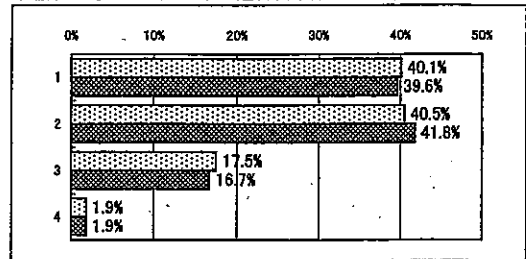
凡例: □ 7月  
■ 12月

解答: 1. そうである  
2. ほぼそうである  
3. あまりそうでない  
4. 全くそうでない

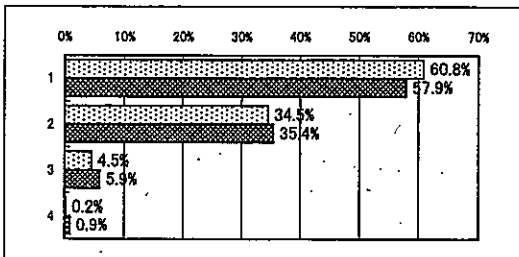
Q1 あなたは授業にきちんと参加し、指示された学習を行っている。



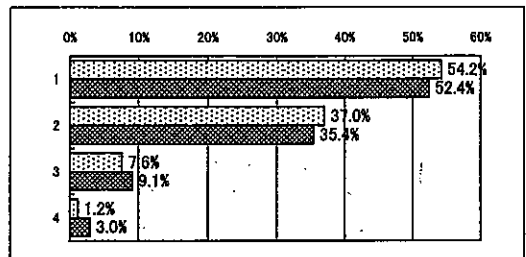
Q2 あなたは授業中に授業の妨げとなる行い(携帯電話、携帯音楽プレーヤー、私語、立ち歩きなど)やマナー違反(飲食、漫画、化粧など)をしていない。



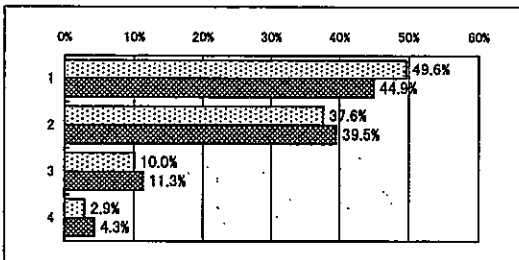
Q3 先生は授業のために十分な準備をしていると思う。



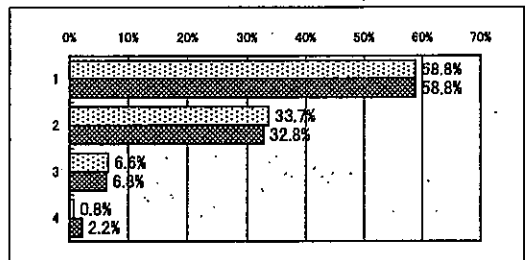
Q4 授業の進度、進め方は適切である。



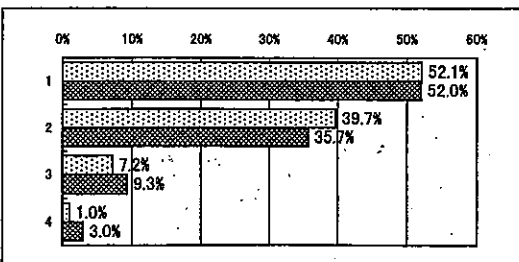
Q5 「わかる」「できる」が感じられる授業である。



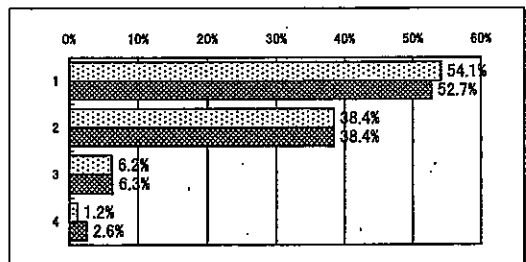
Q6 授業の中に自分で考えて学習したり活動したりする時間がある。



Q7 先生の説明や授業中の指示はわかりやすい。



Q8 先生は生徒の発言を大切に授業に活かそうとしている。

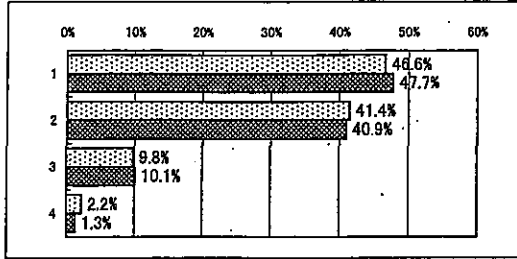


昨年度との比較・分析	○昨年と比較して、授業に向く生徒が増えてきている。それは昨年度の学年の生徒との違いもあるのではないか。
前期/後期の比較・分析	○7月の結果と比較して、「わかるできるが感じられる授業である」の項目が12月に下がっているのは、高校の内容に入り、難しくなったからであろう。
その他 気付いた点、 課題等	○いい評価が多いのは、授業の進め方を概ね肯定的に受け止めているからではないか。 ○調査への慣れがあるのか、すべてに1をつける生徒も少なくない。授業評価アンケートを真面目に受け止めていない可能性もある。 <今後の課題> ○授業を成立させるために、ノートをとらせることが多かったが、授業に向く生徒が増えてきたので、ノートを写すだけでなく、生徒の力を伸ばす授業展開を検討していく必要がある。

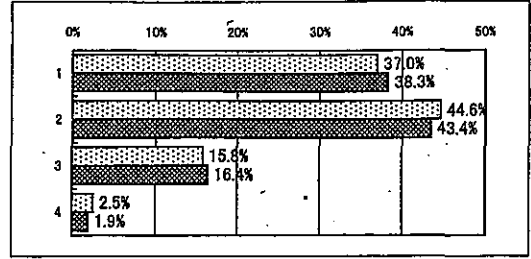
# 理科

凡例: □ 7月      解答: 1. そうである  
 ■ 12月        2. ほぼそうである  
                  3. あまりそうでない  
                  4. 全くそうでない

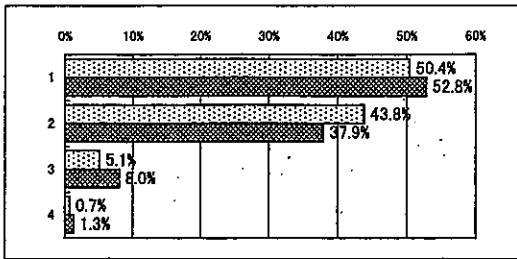
Q1 あなたは授業にきちんと参加し、指示された学習を行っている。



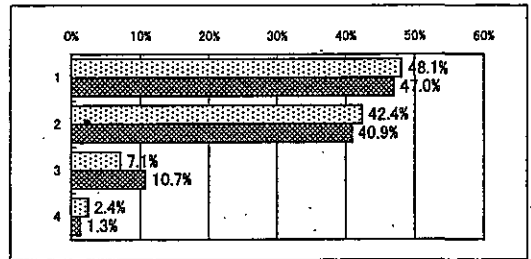
Q2 あなたは授業中に授業の妨げとなる行い(携帯電話、携帯音楽プレーヤー、私語、立ち歩きなど)やマナー違反(飲食、漫画、化粧など)をしていない。



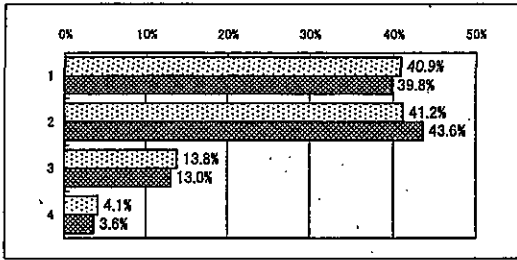
Q3 先生は授業のために十分な準備をしていると思う。



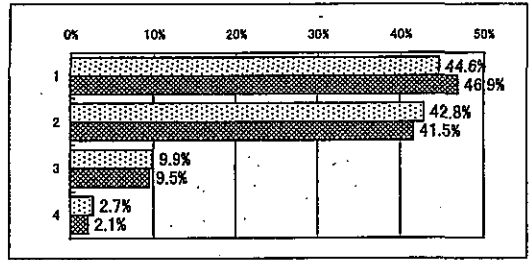
Q4 授業の進度、進め方は適切である。



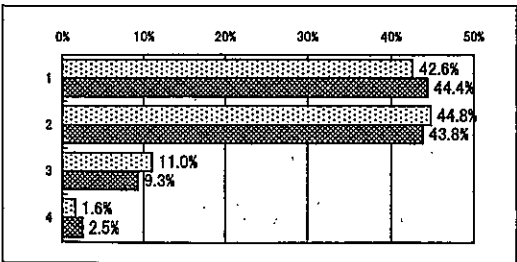
Q5 「わかる」「できる」が感じられる授業である。



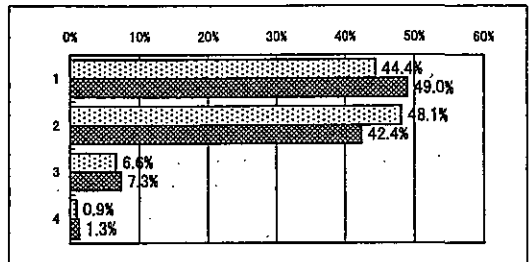
Q6 授業の中に自分で考えて学習したり活動したりする時間がある。



Q7 先生の説明や授業中の指示はわかりやすい。



Q8 先生は生徒の発言を大切にして授業に活かそうとしている。

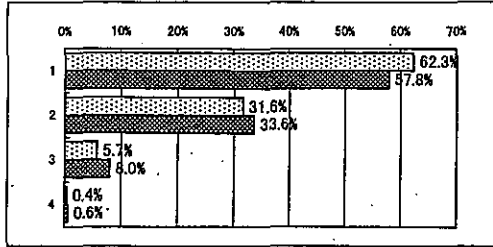


昨年度との比較・分析	○全体的な傾向としては大きな変化はない。昨年に比べると「わかる」・「できる」が感じられる授業である が10%近くアップしている。
前期/後期の比較・分析	○前後期でも「わかる」・「できる」が感じられる授業である は、ほぼ同数値となったが、学習内容が明らかに難しくなってきたことを考慮すると、ここ一年の授業の工夫の効果が出ていると判断できる。 ○しかし、授業の進度、進め方は適切である 「わかる」・「できる」が感じられる授業である 先生の説明や授業中の指示はわかりやすい といった項目で、③、④を選択している生徒が依然として15%前後いることについて、さらなる工夫、対応が必要であろう。 ○また、一年を通して3年生の授業態度の悪さが複数の科目から指摘された。
その他気付いた点、課題等	<今後の課題> ○今後、しっかりとした授業マナーの徹底、理解できずにいる生徒への丁寧な対応が必要であろう。 ○また、理科を学ぶ上で、例えば計算を苦手としている生徒等に対し、教科内、または他教科との関連の中でのケアが必要である。

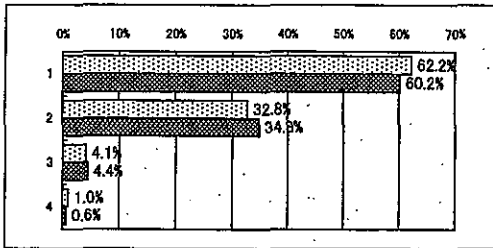
# 保健体育科

凡例: □ 7月    ■ 12月    解答: 1. そうである  
 2. ほぼそうである  
 3. あまりそうでない  
 4. 全くそうでない

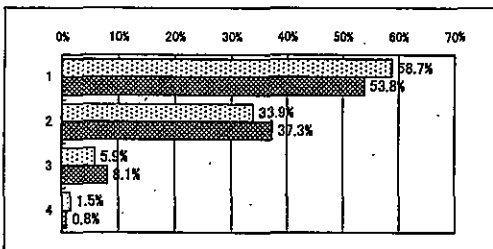
Q1 あなたは授業にきちんと参加し、指示された学習を行っている。



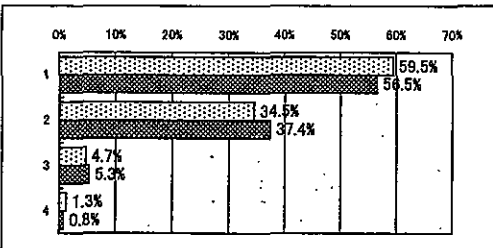
Q3 先生は授業のために十分な準備をしていると思う。



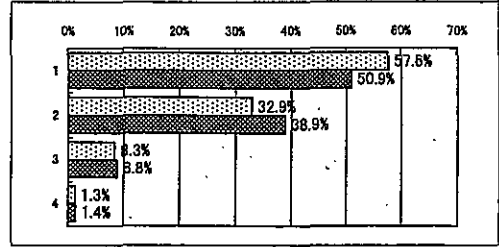
Q5 「わかる」「できる」が感じられる授業である。



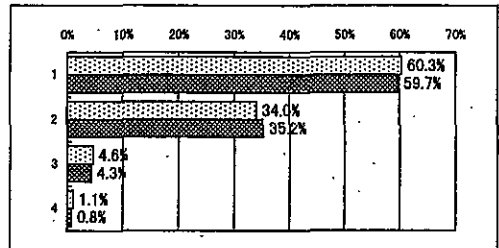
Q7 先生の説明や授業中の指示はわかりやすい。



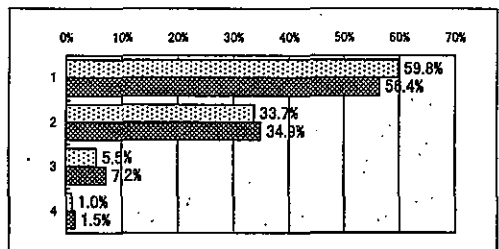
Q2 あなたは授業中に授業の妨げとなる行い(携帯電話、携帯音楽プレーヤー、私語、立ち歩きなど)やマナー違反(飲食、漫画、化粧など)をしていない。



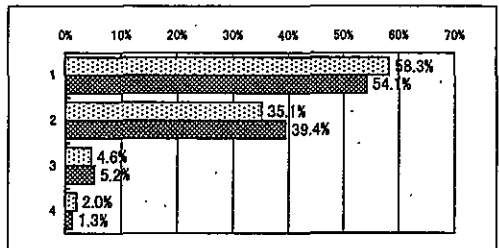
Q4 授業の進度、進め方は適切である。



Q6 授業の中に自分で考えて学習したり活動したりする時間がある。



Q8 先生は生徒の発言を大切に授業に活かそうとしている。

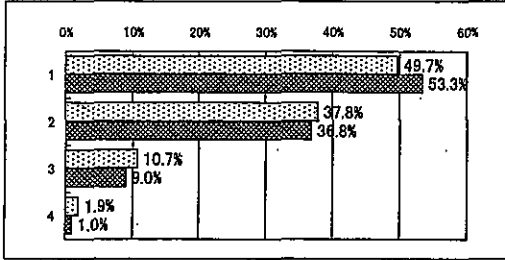


	保健	体育
昨年度との比較・分析	○昨年度に比べて、前後期ともに肯定的なポイントが増えている。理由として、全体的に、体操服に着替え、活動を主体的に行う生徒が増え、授業・クラスの雰囲気も良くなっていることが生徒を楽しく前向きにさせていると思われる。	
前期/後期の比較・分析	○立ち歩き、私語など他の生徒の妨害になる行為に対する注意や指導に多くの時間をさかれるため、携帯電話など細かな注意が減りがちになった。(特に後半) ○1・2年ともに、「わかる・できる」のポイントが下がっており、授業の内容どころではない生徒と、ペースをあげて学びたいと思っている生徒との各差が大きくなり、教員側が対応しきれなかった感がある。	○特に2年生が、後期にかけて授業評価も肯定的に捉えられ、積極的な様子がうかがえた。 ○全学年を通して、まったく活動していないと答えた生徒の割合が減っており、地道な指導の成果がでているのではないが。
その他気付いた点、課題等	<今後の課題> ○授業を聞きたがっている生徒への配慮を最大限に考慮し、対策を練って対応していくべきだと痛感された。悪いことを注意することを忘れてはならないが、積極的に充実した授業を進めることに重きをおいて授業をする意識も今後は必要になってきている。 ○科目の特性として、「わかる・できる」を捉えやすい内容ではないかもしれないが、より生徒の興味付けが進むような教材準備の必要性を感じる。	○体を動かすことが好きな生徒が多く、「体育」は生徒に好評である。 <今後の課題> ○1年生について、年間を通して、学校生活に慣れるに従って、指示される活動や約束事への取り組みが緩慢になった傾向がある。教員の側も、年度当初よりも、慣れによる授業中の注意・指示の徹底不足があり、反省するところである。

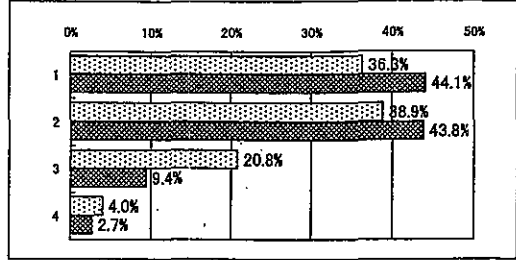
# 芸術科

凡例: □ 7月      解答: 1. そうである  
 □ 12月      2. ほぼそうである  
                  3. あまりそうでない  
                  4. 全くそうでない

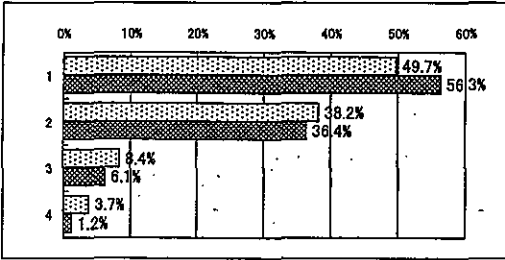
Q1 あなたは授業にきちんと参加し、指示された学習を行っている。



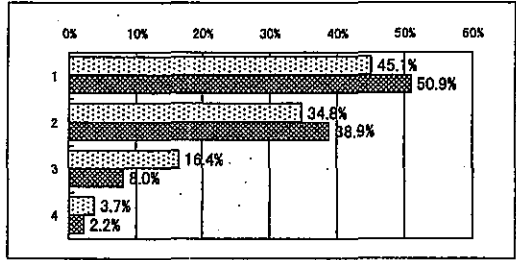
Q2 あなたは授業中に授業の妨げとなる行い(携帯電話、携帯音楽プレーヤー、私語、立ち歩きなど)やマナー違反(飲食、漫画、化粧など)をしていない。



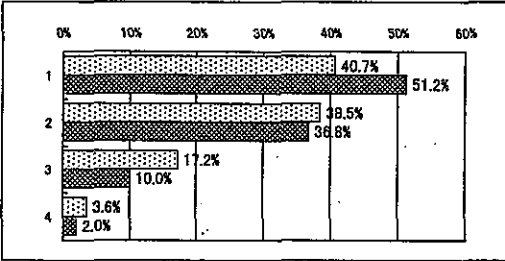
Q3 先生は授業のために十分な準備をしていると思う。



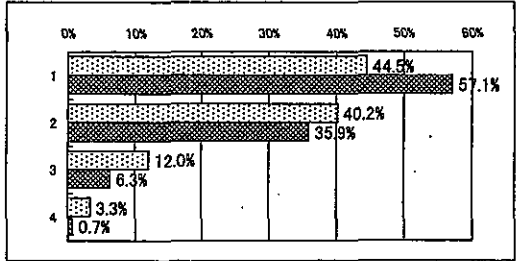
Q4 授業の進度、進め方は適切である。



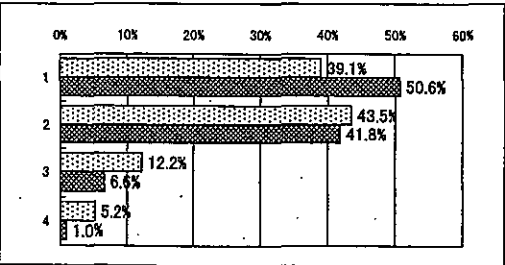
Q5 「わかる」「できる」が感じられる授業である。



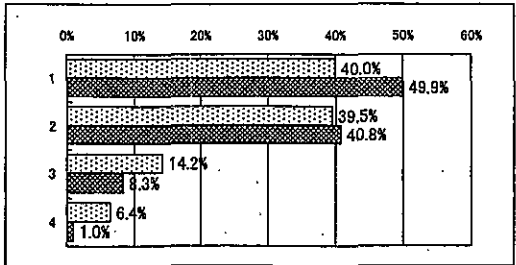
Q6 授業の中に自分で考えて学習したり活動したりする時間がある。



Q7 先生の説明や授業中の指示はわかりやすい。



Q8 先生は生徒の発言を大切にして授業に活かそうとしている。



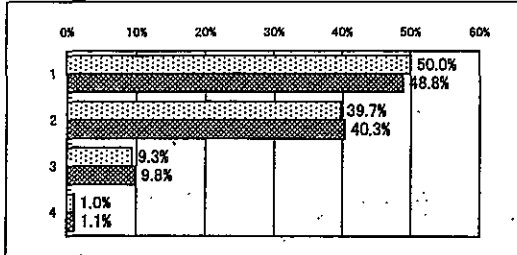
昨年度との比較・分析	○昨年度は板書の工夫などわかり易い授業を目指し一定の成果は上げたと思うが、反面 自分から考えようという反省があった。今年は後半に創作を多めに取り入れ、自ら活動したり・考えさせる授業を目標とした。このことについてもよとする生徒が増加したように感じる。
前期/後期の比較・分析	○6, 7の項目(考えた活動・指示のわかりやすさ)は、前期より肯定的な結果となっている。授業内容として、前期は基礎、後期は各自の活動・創作中心となっているためであろう。
その他 気付いた点、 課題等	○1, 2の項目(授業への参加意識)は、生徒としてはしっかり参加していると思っているようだが、指導者側の感じ方とはズレがあるようだ。 ○質問項目には芸術科に適さないものもある。また、生徒によっては、すべて1とか4とかで考えてつけているとは思われないものもあるので、質問項目の見直しを考えていただきたい。(生徒の記述式も含めるなど)

# 英語科

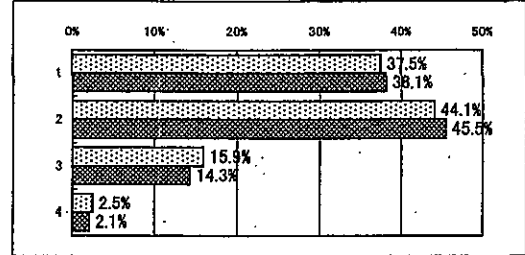
凡例: □ 7月  
■ 12月

解答: 1. そうである  
2. ほぼそうである  
3. あまりそうでない  
4. 全くそうでない

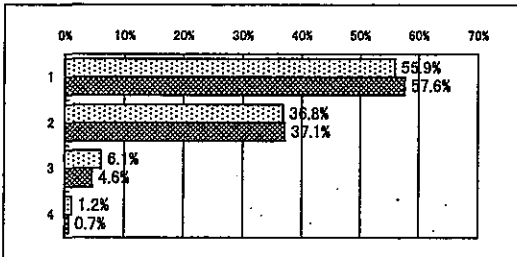
Q1 あなたは授業にきちんと参加し、指示された学習を行っている。



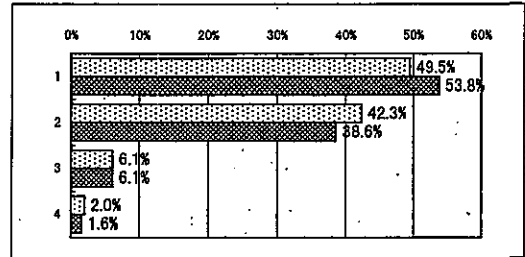
Q2 あなたは授業中に授業の妨げとなる行い(携帯電話、携帯音楽プレーヤー、私語、立ち歩きなど)やマナー違反(飲食、漫画、化粧など)をしていない。



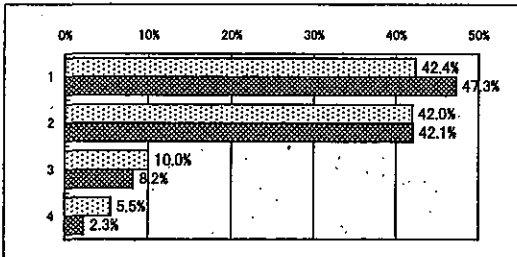
Q3 先生は授業のために十分な準備をしていると思う。



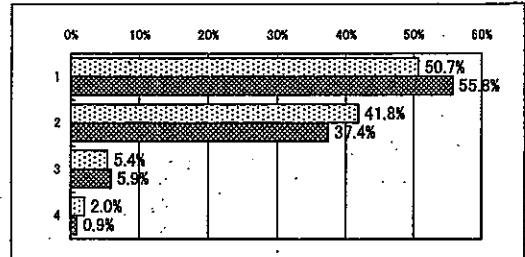
Q4 授業の進度、進め方は適切である。



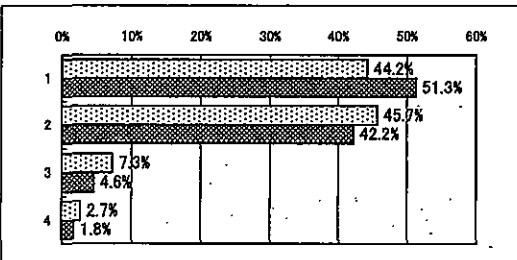
Q5 「わかる」「できる」が感じられる授業である。



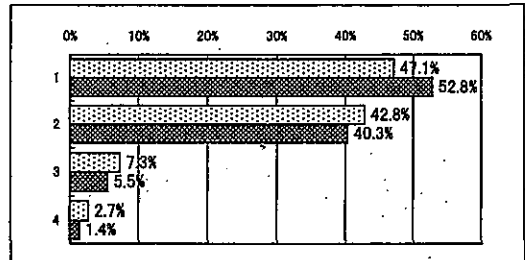
Q6 授業の中に自分で考えて学習したり活動したりする時間がある。



Q7 先生の説明や授業中の指示はわかりやすい。



Q8 先生は生徒の発言を大切にして授業に活かそうとしている。



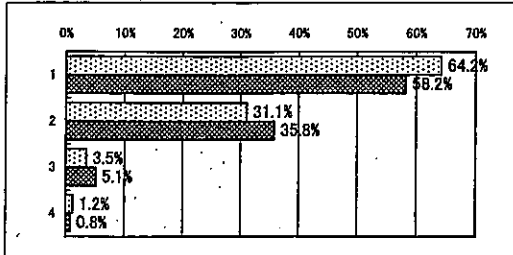
昨年度との比較・分析	○全体的な傾向としては、昨年度と大きな違いはなかった。
前期/後期の比較・分析	○前期集計と後期集計とはほぼ同じ傾向であったが、全般的に「1」の評価が増えている。これはそれぞれの科目で授業担当者のやり方に生徒が慣れてきたというのが大きな要因ではないかと考えられる。また授業評価アンケートの回収数が30程度減っていることも影響しているだろう。
その他気付いた点、課題等	○生徒の取り組み姿勢については生徒側の認識と教員側の認識にずれがあるように思われる。

# 家庭科

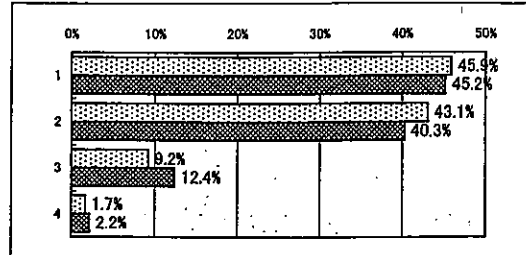
凡例: □ 7月  
■ 12月

解答: 1. そうである  
2. ほぼそうである  
3. あまりそうでない  
4. 全くそうでない

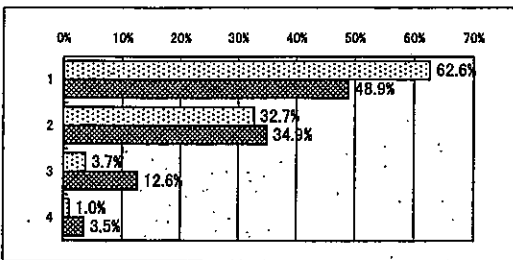
Q1 あなたは授業にきちんと参加し、指示された学習を行っている。



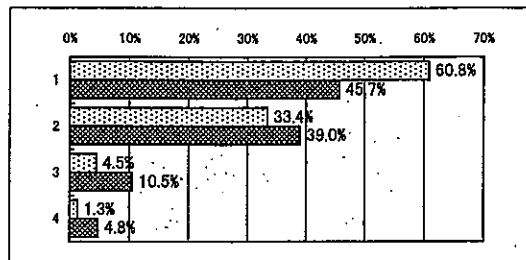
Q2 あなたは授業中に授業の妨げとなる行い(携帯電話、携帯音楽プレーヤー、私語、立ち歩きなど)やマナー違反(飲食、漫画、化粧など)をしていない。



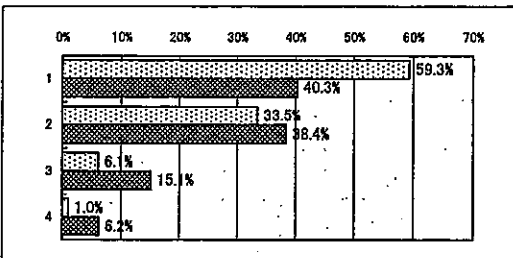
Q3 先生は授業のために十分な準備をしていると思う。



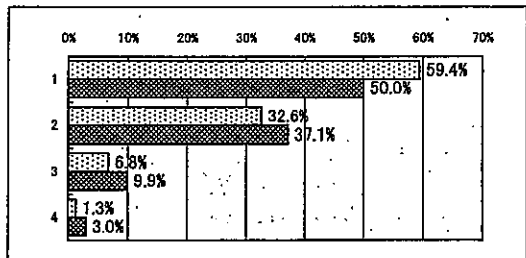
Q4 授業の進度、進め方は適切である。



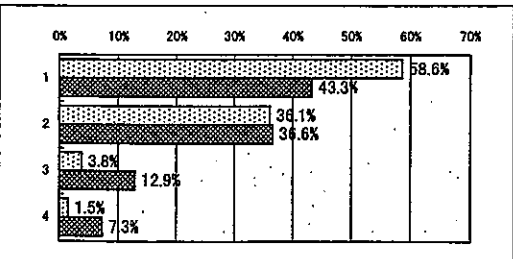
Q5 「わかる」「できる」が感じられる授業である。



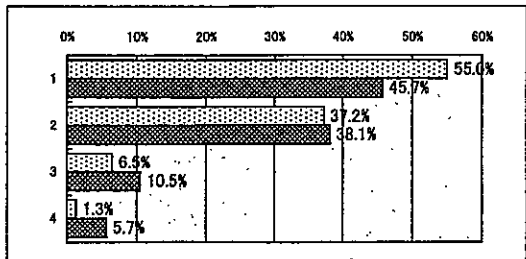
Q6 授業の中に自分で考えて学習したり活動したりする時間がある。



Q7 先生の説明や授業中の指示はわかりやすい。



Q8 先生は生徒の発言を大切にして授業に活かそうとしている。



昨年度との比較・分析	○昨年と比較して、「授業にきちんと参加し指示された学習を行っている」と応えた生徒が増えている。特に2年生はクラスの数も増え授業としては取り組みにくいはずだが、ITが実現したことによって何をすればよいのかわからない生徒へ個別に対応することが出来るようになり、結果として指示された学習活動ができるようになったと思われる。
前期/後期の比較・分析	○前期の方が、「わかる」「できる」を感じている生徒が多かった。これはアンケートをとった時期が前期は全学年とも実習中で取り組みがとてもよい時期だったのに対し、後期は座学が中心で生徒も中だるみのようになっている状況があり、その結果として理解がしにくかったのではないと思われる。また、教員が途中で変わった事により生徒の中には少なからず混乱がみられた。
その他 気付いた点、 課題等	<p>&lt;今後の課題&gt;</p> <p>○学習チェックをうまく組み込んだクラスとそうでないクラスがあったが、実施したクラスではよい反応がみられた。座学の2時間は生徒にとってその日の学習のポイントがわかりにくくなる為、できるだけ学習チェックを取り入れるようにしていきたい。</p> <p>○携帯やゲーム等は注意はするが、徹底することまではできなかった。また休み時間から授業への切り替えが苦手な生徒が多く、それらに夢中になることで授業がわからなくなったりつまらなくなったりということもあるので、授業の導入で意識をこちらに向ける工夫をしつつ、やめさせる方法を考えたい。</p>